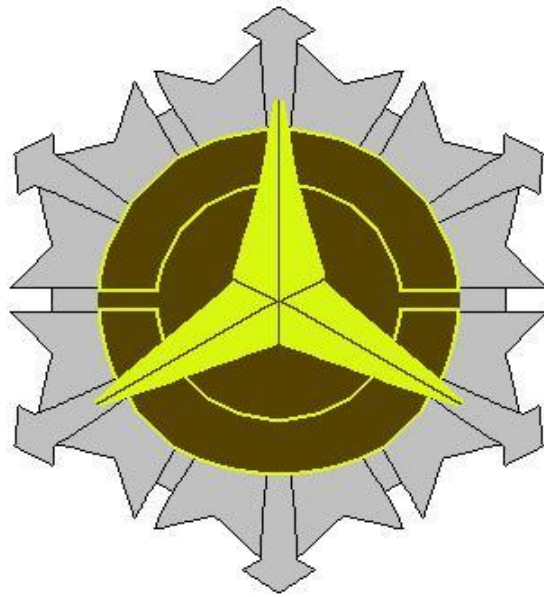


令和2年

火災・救急・救助統計



立山町消防本部

目 次

【火 災 統 計】

○火災概況	1
令和2年火災発生状況総括表	1
月別火災発生状況	2
過去10年間の地区別件数	2
気象別火災発生状況	3
火元建物用途別火災発生状況	3
出火時刻別火災発生状況	4
過去10年間の火災発生状況	5
過去10年間の火災発生件数と損害額	5
過去10年間の原因別出火件数	6

【救 急 ・ 救 助 統 計】

○救急概況	7
事故種別出動件数・搬送人員状況	7
月別・事故種別救急活動状況	8
時間別・事故種別救急活動状況	9
曜日別・事故種別救急活動状況	10
現場到着所要時間・地区別出動件数	11
年齢区分別・傷病程度別搬送人員	12
居住地別・事故種別搬送人員	12
収容医療機関別搬送人員	13
過去10年間の救急状況	13
・救急隊が行なった救命処置の状況	14
救急隊員が行なった心肺停止傷病者に対する救命処置の状況	14
心肺停止前の重度傷病者に対する2処置の状況	14
過去5年間における心肺停止傷病者の生存率	14
・立山黒部アルペンルート救急状況	15
事故種別出動件数・搬送人員	15
月別・事故種別搬送人員	15
居住地別搬送人員	15
過去10年間の救急状況	15
・北陸自動車道救急状況	16
過去10年間の救急状況	16
・富山県ドクターヘリ要請状況	17
事故種別出動件数・搬送人員	17
月別・事故種別搬送人員	17
居住地別搬送人員	17
ランデブーポイント数	17
・富山市と立山町との消防相互応援協定	18
事故種別出動件数・搬送人員	18
過去5年間の救急状況	18
○救助・捜索概況	19
令和2年救助・捜索出動及び活動状況	19
過去3年間の救助・捜索出動及び活動状況	19
富山県消防防災ヘリコプター要請状況	19

火災統計

火 災 概 況

令和2年における火災発生件数は6件で、前年に比べ5件増加となりました。
 火災種別は、建物火災が2件、車両火災が4件であり、損害額合計は1,715千円で、前年に比べ4,017千円の減少となっています。焼損面積は0.49㎡、焼損表面積は0.36㎡となっています。火災による負傷者は0名、死者は1名でした。

◇令和2年火災発生状況総括表

件 数		1	2	3	4	5	6
区 分							
火 災 種 別		建物	車両	建物	車両	車両	車両
出 火 月 日		1月11日(土)	4月28日(火)	5月8日(金)	5月21日(木)	10月7日(水)	11月24日(火)
出 火 時 刻 (推 定)		不明	14時00分	13時00分	14時50分	20時00分	16時00分
天 候		曇	晴	晴	曇	曇	晴
湿 度(%)		77.3	34.5	46.1	67.6	80.9	61.2
風 向		西北西	西北西	北	北東	東南東	南南東
風 速(m/s)		4.7	3.8	2.5	1.6	2.4	0.9
気 温(℃)		9.1	15.6	17.9	17.3	16.7	11.1
出 火 地 区		利田	新川	高野	新川	立山	利田
出 火 原 因 (推定含む)		放火	不明	たばこの 不始末	溶接火花の 着火	漏れたガソリン に引火	車内で使用した 七輪の加熱
焼損面積(㎡)		0.36(表)	—	0.49	—	—	—
焼 損 棟 数	全 焼						
	半 焼						
	部 分 焼						
	ぼ や	1		1			
	計	1		1			
罹 災 世 帯 数	全 損						
	半 損						
	小 損	1		1			
罹 災 人 員		4					
死 傷 者	死 者						1
	負 傷 者						
損 害 額 (千 円)	建 物						
	収 容 物			23			
	そ の 他	11	281			1,300	100
	計	11	281	23	0	1,300	100
住宅用火災警報器 設置状況		有		無			

(表)・・表面積

◇月別火災発生状況

内 訳 月 別	出 火 件 数					焼 損 棟 数					焼損面積 (㎡)	損害額 (千円)
	計	建 物	林 野	車 両	そ の 他	計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や		
1	1	1				1				1	0.36(表)	11
2												
3												
4	1			1							—	281
5	2	1		1		1				1	0.49	23
6												
7												
8												
9												
10	1			1							—	1,300
11	1			1							—	100
12												
合 計	6	2		4		2				2	0.36(表) 0.49	1,715

(表)・・・表面積

◇過去10年間の地区別件数

年 地 区	平成 23	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	令和 元	令和 2	合 計
五百石	1		3	1	1			1			7
高 野			3					1		1	5
上 段		1		1		1					3
東 谷											
立 山	1	2				2	4	1	1	1	12
釜ヶ淵			1	1			3				5
下 段	1						1	1			3
大 森	2	1			1	1					5
利 田	1			1			2	1		2	7
新 川	1				2					2	5
合 計	7	4	7	4	4	4	10	5	1	6	52

◇気象別火災発生状況

天 候	件 数
晴	3
曇	3
雨	
雪	
不 明	
合 計	6

湿 度(%)	件 数
0~19	
20~29	
30~39	1
40~49	1
50~59	
60~69	2
70~79	1
80~89	1
90~	
不 明	
合 計	6

風 速(m/s)	件 数
0.0~ 1.9	2
2.0~ 3.9	3
4.0~ 5.9	1
6.0~ 7.9	
8.0~ 9.9	
10.0~11.9	
12.0~13.9	
14.0~	
不 明	
合 計	6

◇火元建物用途別火災発生状況

用途別 \ 損害状況	出火件数 (件)	焼 損 面 積 (m ²)	焼損表面積 (m ²)	損 害 額 (千円)
専 用 住 宅	1	—	0.36	11
事 務 所	1	0.49	—	23
合 計	2	0.49	0.36	34

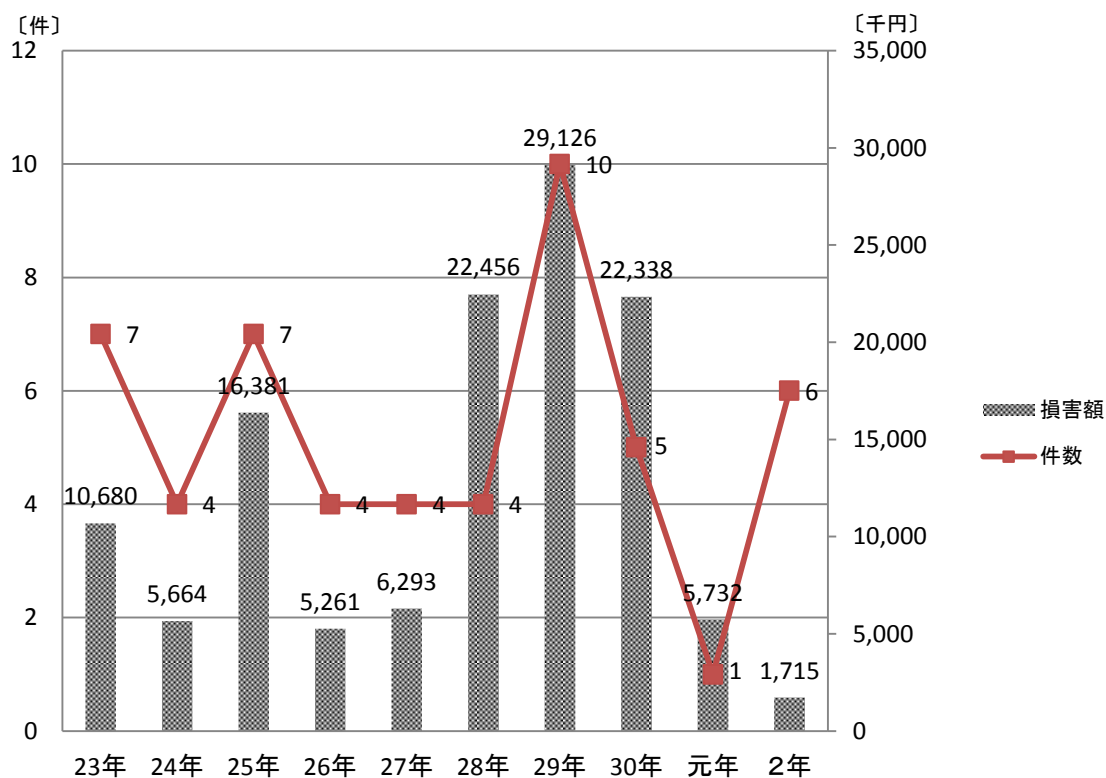
◇出火時刻別火災発生状況

区 分 時 刻	出火件数					焼損棟数					焼損面積			死傷者		損 害 額 (千円)
	計	建 物	林 野	車 両	そ の 他	計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	建 物 (㎡)		林野 (a)	死 者	負 傷 者	
											床面積	表面積				
0 ~ 1																
1 ~ 2																
2 ~ 3																
3 ~ 4																
4 ~ 5																
5 ~ 6																
6 ~ 7																
7 ~ 8																
8 ~ 9																
9 ~ 10																
10 ~ 11																
11 ~ 12																
12 ~ 13																
13 ~ 14	1	1				1			1	0.49						23
14 ~ 15	2			2												281
15 ~ 16																
16 ~ 17	1			1									1			100
17 ~ 18																
18 ~ 19																
19 ~ 20																
20 ~ 21	1			1												1,300
21 ~ 22																
22 ~ 23																
23 ~ 24																
不 明	1	1				1			1		0.36					11
合 計	6	2		4		2			2	0.49	0.36		1			1,715

◇過去10年間の火災発生状況

区分 年	件数	焼 損 面 積				損 害 額(千円)
		建 物(m ²)	表面積	林野・その他	車両	
平成 23	7	284	19		1台	10,680
平成 24	4	64	16		1台	5,664
平成 25	7	899	2			16,381
平成 26	4	159			5台	5,261
平成 27	4	264		1基	2台	6,293
平成 28	4	801		41a		22,456
平成 29	10	334	38		3台	29,126
平成 30	5	780	4			22,338
令和 元	1	214	2			5,732
令和 2	6	0.49	0.36		4台	1,715
平均	5.2					

◇過去10年間の火災発生件数と損害額



◇過去10年間の原因別出火件数

年 原因別	平成 23	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	令和 元	令和 2	合計
たばこ	1		2			1				1	5
ガス燃焼機器	1						1				2
ストーブ	1			1	1			1			4
ボイラー						1					1
ライター							2				2
飛び火	1		1							2	4
取扱い不注意(危険物)											0
電気機器類	1						1				2
電灯電気等の配線		1	2				2				5
漏洩放電											0
たき火・残火								1			1
野火			1	1		1					3
スプレー缶爆発											0
車両機関内配線							1				1
車両衝突							1				1
放火(疑い含む)		1						2		1	4
不明・調査中	1	1	1				2		1	1	7
自然発火											0
焼身自殺						1					1
落雷		1		1				1			3
製造機器				1							1
乾燥機	1										1
可燃性ガス引火					1					1	2
エンジン発火					1						1
ブレーキ過熱					1						1

※出火原因については推定を含みます。

救急・救助統計

救 急 概 況

令和2年中の救急出動件数(立山黒部アルペンルート、北陸自動車道を含む)は、1,030件で前年の1,039件に対し9件減少し、搬送人員は、959人(男498人、女461人)で前年の938人に比べ21人の増加となりました。

出動事故種別では、急病事故が705件(68.5%)であり、次いで一般負傷事故168件(16.3%)、転院搬送60件(5.8%)、交通事故52件(5.0%)、その他の事故種別が45件(4.4%)となりました。

立山黒部アルペンルートの出動件数は、20件で前年の96件に対し76件の減少となりました。

北陸自動車道の出動件数は、2件で前年の1件に対し1件の増加となりました。

○事故種別出動件数・搬送人員状況

単位： 上段：件
下段：人

事故種別 区分	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				計
											転 院	医 師	資 機 材	そ の 他	
出 動 件 数	1		5	52	14	2	168	4	11	705	60	1		7	1,030
搬 送 人 員			3	52	14	2	157	4	4	662	60			1	959

○月別・事故種別救急活動状況

単位： 上段：件
下段：人

月別	事故種別	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計
												転院	医師	資機材	その他	
1	出動件数			1	6	1		17			54	4				83
	搬送人員				7	1		16			47	4				75
2	出動件数				6	2		11		2	43	6				70
	搬送人員				6	2		10		1	41	6				66
3	出動件数				4	1	1	14	1		61	8			1	91
	搬送人員				4	1	1	13	1		60	8				88
4	出動件数				1			9			61	5				76
	搬送人員				1			7			60	5				73
5	出動件数			1	4	2		16	1		59	3				86
	搬送人員			1	3	2		16	1		58	3				84
6	出動件数				5	1		8	1	1	65	6				87
	搬送人員				4	1		8	1		57	6				77
7	出動件数			2	2			11		1	48	6			1	71
	搬送人員			1	2			11		1	46	6			1	68
8	出動件数			1	5	1	1	16	1	1	69	4				99
	搬送人員			1	4	1	1	16	1		67	4				95
9	出動件数				5	1		17		1	57	8	1		2	92
	搬送人員				5	1		14		1	51	8				80
10	出動件数				10	3		20		3	74	2			1	113
	搬送人員				12	3		18			67	2				102
11	出動件数	1			3	1		12		1	56	3			2	79
	搬送人員				4	1		11		1	54	3				74
12	出動件数				1	1		17		1	58	5				83
	搬送人員					1		17			54	5				77
計	出動件数	1		5	52	14	2	168	4	11	705	60	1		7	1,030
	搬送人員			3	52	14	2	157	4	4	662	60			1	959

○時間別・事故種別救急活動状況

単位： 上段：件
下段：人

時間別	事故種別	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計
												転院	医師	資機材	その他	
0～2	出動件数				1			5	1		38					45
	搬送人員				1			4	1		35					41
2～4	出動件数				1			7		1	22					31
	搬送人員				1			7			22					30
4～6	出動件数				3			7		1	27				1	39
	搬送人員				2			7			27				1	37
6～8	出動件数			1	4			12	1		59	1				78
	搬送人員				2			11	1		57	1				72
8～10	出動件数				8	3		25			78	12				126
	搬送人員				8	3		25			75	12				123
10～12	出動件数				6	5	2	23			83	20			1	140
	搬送人員				6	5	2	20			75	20				128
12～14	出動件数			1	11	2		24		1	95	13			1	148
	搬送人員			1	13	2		23			90	13				142
14～16	出動件数			1	5	1		16		1	63	6				93
	搬送人員			1	4	1		14		1	59	6				86
16～18	出動件数	1			4	2		15		5	74	3	1		3	108
	搬送人員				4	2		15		2	66	3				92
18～20	出動件数			2	5			18	1		75	4				105
	搬送人員			1	6			18	1		71	4				101
20～22	出動件数				2			11		2	50				1	66
	搬送人員				3			9		1	46					59
22～24	出動件数				2	1		5	1		41	1				51
	搬送人員				2	1		4	1		39	1				48
計	出動件数	1		5	52	14	2	168	4	11	705	60	1		7	1,030
	搬送人員			3	52	14	2	157	4	4	662	60			1	959

○曜日別・事故種別救急活動状況

単位：上段：件
下段：人

事故種別 曜日別		火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その 他				計
												転 院	医 師	資 機 材	そ の 他	
月	出動件数				7	4		32			109	10			1	163
	搬送人員				7	4		29			104	10				154
火	出動件数	1			7	1		18		3	95	13				138
	搬送人員				6	1		16		1	91	13				128
水	出動件数				11	3		32	1	1	104	12			1	165
	搬送人員				11	3		30	1		97	12				154
木	出動件数				5	4		24	1	2	96	2			2	136
	搬送人員				5	4		21	1		90	2			1	124
金	出動件数				3	2	1	17		1	98	8			1	131
	搬送人員				3	2	1	16		1	94	8				125
土	出動件数			3	7		1	18		2	109	14	1		1	156
	搬送人員			2	7		1	18		1	97	14				140
日	出動件数			2	12			27	2	2	94	1			1	141
	搬送人員			1	13			27	2	1	89	1				134
計	出動件数	1		5	52	14	2	168	4	11	705	60	1		7	1,030
	搬送人員			3	52	14	2	157	4	4	662	60			1	959

○現場到着所要時間・地区別出動件数

単位：件

地区 所要時間	高野	五百石	下段	大森	新川	釜ヶ淵	上段	利田	東谷	立山	管外	計
3分未満	66	60	11			1	1	1		4		144
3分以上 5分未満	45	131	60	3	16	1	13	1		4	1	275
5分以上 10分未満	26	45	22	59	95	52	49	85	17	62	2	514
10分以上 20分未満		1		1	2	1	3	9	5	57	1	80
20分以上										17		17
計	137	237	93	63	113	55	66	96	22	144	4	1,030
最短時間	0分 7秒	1分 24秒	1分 19秒	3分 28秒	3分 13秒	1分 06秒	2分 57秒	2分 36秒	5分 37秒	0分 13秒	4分 45秒	
最長時間	8分 47秒	12分 06秒	9分 39秒	10分 19秒	10分 08秒	12分 17秒	14分 02秒	14分 27秒	19分 45秒	71分 18秒	10分 22秒	
平均時間	3分 14秒	4分 41秒	4分 21秒	6分 25秒	6分 30秒	7分 2秒	6分 30秒	7分 46秒	9分 4秒	13分 17秒	7分 23秒	

※「現場到着所要時間」119番通報覚知から救急隊現場到着までの時間

現場到着前に途中引揚げとなった場合は、引揚げ時間を現場到着時間とする。

※立山地区の所要時間・件数は、立山黒部アルペンルートへの出動及び室堂救急隊分遣所からの出動を含む。

○年齢区分別・傷病程度別搬送人員

単位：人

事故種別 区分	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	計
新生児												
乳幼児				3			3			19		25
少年				5		2	4			11	2	24
成人			1	32	14		22	3	4	133	9	218
高齢者			2	12			128	1		499	50	692
計			3	52	14	2	157	4	4	662	61	959
死亡			1	1						13		15
重症			2				5		2	55	6	70
中等症				10	6		86	1		331	50	484
軽症				41	8	2	66	3	2	262	5	389
その他										1		1
計			3	52	14	2	157	4	4	662	61	959

新生児…生後28日未満の者

乳幼児…生後28日以上満7歳未満の者

少年…満7歳以上満18歳未満の者

成人…満18歳以上満65歳未満の者

高齢者…満65歳以上の者

死亡…初診時において、死亡が確認されたもの

重症…傷病の程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの

中等症…傷病の程度が入院を必要とするもので重症に至らないもの

軽症…傷病の程度が入院を必要としないもの

その他…医師の診断がないもの及び「その他の場所」へ搬送したもの
(消防防災ヘリでの搬送含む)

○居住地別・事故種別搬送人員

単位：人

事故種別 区分	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	計
管内			2	28	5	1	133	4	3	603	56	835
管外			1	24	9	1	24		1	59	5	124
その他												
計			3	52	14	2	157	4	4	662	61	959

*管内…立山町に住所を有する者

*管外…管内以外の国内に住所を有している者

*その他…外国人旅行者及び住所不明者等

○収容医療機関別搬送人員

単位：人

医療機関別 事故種別		急病		交通		一般負傷		その他		計		
		うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	
救急告示医療機関	国立	12	12	3	3	4	4	5	5	24	24	
	公立	407	407	32	32	79	77	56	55	574	571	
	公的	193	193	14	14	56	56	25	25	288	288	
	私 的	病院	42	18	1		17	9	2	2	62	29
	的 診療所											
	小計	654	630	50	49	156	146	88	87	948	912	
その他の医療機関	国立											
	公立	1								1		
	公的	4	4	2	2	1	1			7	7	
	私 的	病院										
	的 診療所	1	1							1		
	その他	2	1							2	1	
小計	8	6	2	2	1	1			11	8		
合計	国立	12	12	3	3	4	4	5	5	24	24	
	公立	408	407	32	32	79	77	56	55	575	571	
	公的	197	197	16	16	57	57	25	25	295	295	
	私 的	病院	42	18	1		17	9	2	2	62	29
	的 診療所	1	1							1	1	
	その他	2	1							2	1	
合計	662	636	52	51	157	147	88	87	959	921		

○過去10年間の救急状況

単位：上段：件
下段：人

区分	年	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	令和	令和
		23	24	25	26	27	28	29	30	元	2
出動件数		1,110	1,136	1,098	1,024	1,089	1,162	1,129	1,177	1,039	1,030
搬送人員		1,035	1,043	1,007	948	979	1,076	1,050	1,092	938	959

※平成25年までは、舟橋村救急委託出動の件数(人員)を含む。

救急隊が行なった救命処置の状況

○救急隊員が行なった心肺停止傷病者に対する救命処置の状況

単位：件

処置項目	事故種別	急病	一般負傷	交通事故	その他	計
心肺蘇生法		23	1	1	3	28
気道確保		36	1	1	3	41
※うちラリリングアルチューブ等		1				1
※うち気管挿管		19			1	20
除細動		6			1	7
※静脈路確保(輸液)		36	2	1	3	42
※うち薬剤投与		15			1	16

※救急救命士による特定行為。

○心肺停止前の重度傷病者に対する2処置(静脈路確保及び輸液、血糖測定並びに低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与)の状況

単位：件

処置項目	事故種別	急病	一般負傷	交通	自損行為	転院搬送	その他	計
※静脈路確保(輸液)		15	1	1	1	1		19
※血糖測定		144	6	1		2	1	154
※うちブドウ糖投与		8						8

※平成27年7月1日から、認定救急救命士が上記の処置実施可能。

○過去5年間における心肺停止傷病者の生存率

	平成28	平成29	平成30	令和元	令和2	合計
救急出動件数(件)	1,162	1,129	1,177	1,039	1,030	5,537
心肺停止傷病者搬送人員(人)	26	34	35	17	39	151
うち、1ヶ月後生存者数(人)	1	0	1	3	2	7
1ヶ月後生存率	3.8%	0.0%	2.9%	17.6%	5.1%	4.6%
うち、社会復帰者数(人)	0	0	0	3	2	5
社会復帰率	0.0%	0.0%	0.0%	17.6%	5.1%	3.3%
市民が目撃した心肺停止症例(人)	1	3	2	2	12	20
うち、1ヶ月後生存者数(人)	1	0	0	2	1	4
1ヶ月後生存率	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	8.3%	20.0%
うち、社会復帰者数(人)	0	0	0	2	1	3
社会復帰率	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	8.3%	15.0%

※住民が目撃した心肺停止症例については、心原性(心臓に何らかの異常が生じたもの)に限る。

立山黒部アルペンルート救急状況

昭和46年7月から立山黒部アルペンルート救急業務開始。

出動件数 20件（前年 96件）

搬送人員 13人（前年 59人）

○事故種別出動件数・搬送人員

単位：件、人

区分 種別	件数	搬送人員	性別		傷病程度別				
			男	女	死亡	重症	中等症	軽症	その他
急病	10	7	6	1	1	2		3	1
一般負傷	9	6	2	4			3	3	
転院搬送									
交通事故									
医師搬送	1								
労働災害									
計	20	13	8	5	1	2	3	6	1

○月別・事故種別搬送人員

単位：人

区分 月	急病		一般負傷		転院搬送		医師搬送		交通事故		労働災害		計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
4月															
5月															
6月															
7月	2												2		2
8月	2												2		2
9月	1	1		3									1	4	5
10月	1		2	1									3	1	4
11月															
計	6	1	2	4									8	5	13

※立山黒部アルペンルート開通期間は、毎年4月中旬から11月末まで。

○居住地別搬送人員

単位：人

区分 種別	男	女	計
管内			
管外	8	5	13
計	8	5	13

○過去10年間の救急状況

単位： 上段：件
下段：人

区分	年	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	令和	令和
		23	24	25	26	27	28	29	30	元	2
出動件数		62	71	51	53	89	86	87	78	96	20
搬送人員		41	46	35	38	53	62	60	50	59	13

北陸自動車道救急状況

昭和55年12月11日に日本道路公団と「救急業務に関する委託契約」を締結。
 平成17年10月1日、日本道路公団民営化。
 北陸自動車道は、中日本高速道路株式会社が経営引継ぎ。
 立山町管轄 上り(金沢方面) 立山IC～流杉SIC、下り(新潟方面) 立山IC～滑川IC

出動件数 2件 (前年 1件)

搬送人員 2人 (前年 0人)

○過去10年間の救急状況

単位： 上段：件
下段：人

区分 \ 年	平成 23	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	令和 元	令和 2
出 動 件 数	4	3	4	3	3	1	5	0	1	2
搬 送 人 員	3	3	5	2	3	3	2	0	0	2

富山県ドクターヘリ要請状況

平成27年8月24日から運行開始。基地病院である富山県立中央病院の屋上ヘリポートに待機し重篤な傷病者に対し早期に医師や看護師が処置を行い、救命率向上を図ることを目的に富山県ドクターヘリが導入されました。

要 請 件 数 38件（前年 44件）

搬 送 人 員 10人（前年 28人）

○事故種別出動件数・搬送人員

単位：件、人

種別	区分	件 数	搬送人員	性 別		傷 病 程 度 別				
				男	女	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	その他
交 通		4	2		2			2		
一 般 負 傷		3	3	2	1			3		
急 病		26	4	4				4		
上 記 以 外		5	1	1			1			
計		38	10	7	3		1	9		

○月別・事故種別搬送人員

単位：人

月	急 病		交 通		一 般 負 傷		そ の 他		計		合 計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
1月	1										1
2月						1					1
3月					1						1
4月	2										2
5月											
6月											
7月											
8月				1			1				2
9月				1							1
10月					1						1
11月	1										1
12月											
計	4			2	2	1	1		7	3	10

○居住地別搬送人員

単位：人

種別	区分		計
	男	女	
管 内	5	2	7
管 外	2	1	3
計	7	3	10

○ランデブーポイント数

(令和2年12月31日現在)

富山県全体	611箇所
うち立山町	35箇所

※「ランデブーポイント」
傷病者を乗せた救急車とドクターヘリが合流するため、事前に設定した場所。

富山市と立山町との消防相互応援協定

平成23年7月28日に富山市と「富山市と立山町との消防相互応援協定」を締結。

出動依頼件数 1件（前年 0件）

搬送人員 1人（前年 0人）

○事故種別出動件数・搬送人員

単位：件、人

種別	区分	件数	搬送人員	性別		傷病程度別				
				男	女	死亡	重症	中等症	軽症	その他
急病		1	1		1			1		
計		1	1		1			1		

※「富山市と立山町との消防相互応援協定」とは、横江(立山地区)、千垣、芦峯寺、千寿ヶ原の地区で緊急性及び特殊性の高い救急事案について立山町の要請に基づき富山市(小見救急隊)が救急応援出動するものです。

※立山黒部アルペンルートでの事故は協定の対象外となります。

○過去5年間の救急状況

単位：上段：件

下段：人

区分	年	平成28	平成29	平成30	令和元	令和2
出動件数		1	4	6	0	1
搬送人員		1	2	5	0	1

令和2年

No	事故種別	内容	搬送隊	備考
1	急病	胸苦	小見救急隊	ドクターヘリ搬送

令和元年 なし

平成30年

No	事故種別	内容	搬送隊	備考
1	急病	腹痛	立山救急隊	
2	急病	心肺停止	小見救急隊	
3	急病	心肺停止		不搬送
4	急病	意識消失	小見救急隊	
5	急病	脳卒中疑い	小見救急隊	ドクターヘリ搬送
6	急病	胸苦	小見救急隊	ドクターヘリ搬送

平成29年

No	事故種別	内容	搬送隊	備考
1	一般負傷	心肺停止	小見救急隊	
2	急病	意識消失	立山救急隊	
3	交通	頭部外傷	小見救急隊	ドクターヘリ搬送
4	一般負傷	蜂刺症	立山救急隊	

平成28年

No	事故種別	内容	搬送隊	備考
1	急病	意識消失	小見救急隊	

救 助 ・ 捜 索 概 況

令和2年中の救助・捜索出動件数は14件で、前年の17件に比べ3件の減となりました。
捜索については2件です。

○令和2年 救助・捜索出動及び活動状況

単位：件、人

区 分		月												計		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12			
救 助	件 数		1	1		3		2		1	4				12	
捜 索	件 数			1				1							2	
救 助 ・ 捜 索	人 員		1	1				2		1	4				9	
事 故 種 別 出 動 件 数	火 災	建 物														
		建 物 以 外														
	交 通 事 故					1		1		1	2				5	
	水 難 事 故					1		1							2	
	風 水 害 等 自 然 災 害															
	機 械 に よ る 事 故															
	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故															
	爆 発 事 故															
	建 物 等 に よ る 事 故															
	そ の 他 の 事 故		1	1		1						2				5
	捜 索			1					1							2
合 計			1	2		3		3		1	4				14	

○過去3年間の救助・捜索出動及び活動状況

単位：件、人

区 分		平成30年	令和元年	令和2年
救 助	件 数	8	16	12
捜 索	件 数	3	1	2
救 助 ・ 捜 索	人 員	11	8	9

○富山県消防防災ヘリコプター要請状況

単位：件、人

区 分	年	令和2年
救 助 要 請 件 数		1
救 急 要 請 件 数		1
救 助 人 員		1

※富山県には、富山県消防防災ヘリコプター「とやま」の他に富山県ドクターヘリや富山県警察航空機「つるぎ」があり事故内容に応じて連携し、活動することがあります。

2020 年度 全国統一防火標語

「その火事を 防ぐあなたに 金メダル」

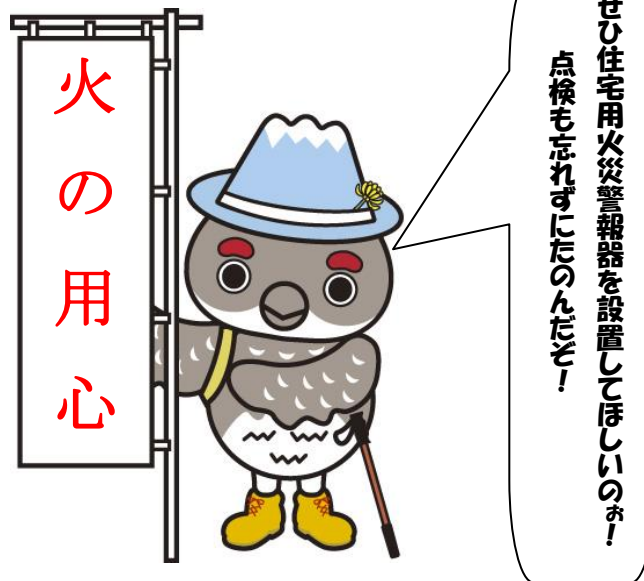
住宅用火災警報器を設置しましょう！

-購入したまま取り付けずに放置していませんか？-

まだ設置されていないご家庭は早急に設置をお願いします。

住宅火災警報器の維持管理について

- ・定期的に動作するか確認してください。
- ・電池や本体に寿命がありますので、交換時期を確認してください。



立山町マスコットキャラクター「らいじい」

〒930-3265 富山県中新川郡立山町米沢 36

立山町消防本部・署

TEL 076-463-0005

FAX 076-463-1610

E-mail: syoubou@town.tateyama.lg.jp

編集・発行 立山町消防署 通信指令係